

HARUYAMA REPORT



©乃木坂46LLC

第44期 | 年次報告書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

株式会社はるやまホールディングス

証券コード: 7416

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月中
配当金受領株主 確定日	期末配当 毎年3月31日 中間配当 実施する場合は、毎年9月30日
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777(通話料無料)
同連絡先	
上場証券取引所	株式会社東京証券取引所(市場第一部)
単元株式数	100株
公告方法	電子公告とします。 公告掲載アドレス http://www.haruyama.co.jp/ 但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

(ご注意)

- 株主さまの住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、下記特別口座の口座管理機関にお問い合わせください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

特別口座の 口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社
同連絡先	みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 TEL 0120-288-324(通話料無料)

株主優待制度

100株以上ご所有の方へ

15%割引券

+

ネクタイ または ワイシャツ
ブラウス

贈呈券 1枚進呈!

※贈呈券は税抜6,000円以下の商品が対象となります

●所有株数に応じて15%割引券進呈!

100株～	499株	2枚
500株～	999株	4枚
1,000株～	2,999株	6枚
3,000株～		10枚



株式会社はるやまホールディングス <http://www.haruyama.co.jp/>

会社の概要

商号	株式会社はるやまホールディングス
設立	昭和49年11月6日
資本金	39億9,136万8,000円
本社	岡山市北区表町一丁目2番3号
主な事業内容	グループ戦略立案及び各事業会社の統括管理及び不動産賃貸借 代表取締役社長執行役員 治山正史 取締役常務執行役員 伊藤卓 取締役 松田良成 取締役 菅谷貴子 常勤監査役 佐藤晃司 監査役 中川雅文 監査役 岡田弘
役員 (平成30年6月28日現在)	
主な子会社	はるやま商事株式会社 株式会社モリワン 株式会社テット・オム 株式会社ミック 株式会社BASE 株式会社マンチェス 株式会社ミッド・インターナショナル
従業員数	連結 1,495名 単体 42名

株式情報

発行可能株式総数	55,000,000株
発行済株式の総数	16,485,078株 (うち自己株式 186,754株)
株主数	23,142名
大株主(上位10名)	

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
治山正史	2,244,072	13.76
治山正次	1,759,456	10.79
治山邦雄	1,498,722	9.19
有限会社岩淵コーポレーション	1,324,500	8.12
株式会社四国銀行	765,840	4.69
はるやま取引先持株会	463,500	2.84
はるやま社員持株会	394,585	2.42
治山美智子	358,892	2.20
岩淵典子	349,900	2.14
株式会社中国銀行	313,020	1.92

(注)持株比率は自己株式を控除して計算しております。



「健康」をキーワードに
事業を展開

代表取締役社長執行役員

谷山 正史

第44期の業績について

当連結会計年度におけるわが国経済は、不安定な海外政治情勢などによる先行き不透明感を残しながらも、企業収益の回復や雇用環境の改善などにより緩やかな回復基調が続いてまいりました。

衣料品小売業界におきましては、衣料品に対する消費者の節約志向が続く一方で、付加価値の高い商品を求められる方も多く、また、台風や雪など天候で悪影響を受けつつも堅調に推移するなど、回復の兆しも見られました。

このような環境のもと、当社グループは「健康」をキーワードとした差別化戦略がお客様のご支持を得られたこともあり、客数が好調に推移し、また、前期に続き



機能性商品がご好評をいただき、売上に貢献いたしました。一方で、「地域の健康フィールド」をコンセプトに既存店をリニューアルするなど、お客様の健康推進に配慮した取り組みに加え、「ノー残業手当制度」を導入するなど、従業員の働き方改革に向けた取り組みも実施してまいりました。

これらの結果、当連結会計年度におきましては、売上高570億7千1百万円(前期比2.0%増)と三期連続増収となりました。一方で新規出店による家賃や人件費、新規連結に伴う株式取得関連費用や子会社での先行投資などが嵩み、営業利益24億1千3百万円(前期比12.5%減)、経常利益27億4千4百万円(前期比9.4%減)と減益となりましたものの、親会社株主に帰属する当期純利益は13億2千万円(前期比3.6%増)と三期連続増益となりました。

今期の見通しについて

今期の見通しにつきましては、効率的な店舗の新規出店を継続しつつ、ブランド商品の強化、「健康」をキーワードにした新しい機能性商品の開発、レディース商品の品揃え充実、EC事業の強化などを通じて既存事業の競争力を強化し、売上拡大を図ってまいります。

今期の業績につきましては、売上高600億円(前期比5.1%増)、営業利益27億円(前期比11.9%増)、経常利益30億円(前期比9.3%増)、親会社株主に帰属する当期純利益13億5千万円(前期比2.3%増)の増収増益を見込んでおります。

Perfect Suit Factory イオンモール宮崎店 オープン

3月に「Perfect Suit Factory イオンモール宮崎店」をオープンいたしました。九州最大級のショッピングモールとしてリニューアルしたイオンモール宮崎内にオープン。ビジネスシーンはもちろん、カジュアルやセレモニーなどのシーンに沿ったファッションと快適性を備えたアイテムをご提案し、楽しくお買い物ができる環境づくりを目指してまいります。



【当期(第44期)の出退店】

	(単位:店舗)	
	出店	退店
はるやま商事株式会社	26	12
はるやま	2	4
P.S.FA	10	5
フォーエル	10	2
トランスコンチネンツ	4	1
株式会社モリワン	1	0
株式会社テット・オム	18	11
株式会社BASE	4	2
計	49	25

01

新しい高機能商品の開発

前期に続き「ストレス対策スーツ」やファイテン株式会社と共同開発した「ファイテンシリーズ」、着だけでカロリー消費をサポートする「スラテクノシリーズ」などの「健康」をキーワードにした機能性商品がお客様からご好評をいただきました。また、当社のワイシャツ部門における最大のヒット商品である完全ノーアイロンの「アイシャツ」の累計販売数が275万枚を突破するなど、お客様の声を反映した商品の販売も好調な結果となりました。

今後も、お客様の声を反映した新商品、「健康」をキーワードにした新商品の開発に取り組んでまいります。



02

ビジネスパーソンや家族の健康づくりをサポート

当社では平成29年4月から、「地域の健康フィールド」への一歩として「健康チェックコーナー」を店内に新設しております。肌年齢や血管年齢の測定、ストレスチェックなどの機器を設置し、お買い物のついでに心身の状態をセルフチェックできるサービスを提供しております。

健康計測機器を導入するとともに、体組成計や活動量計などの商品販売も行い、さらにサービスを拡充。

お客様の健康づくりをサポートするサービスや商品の品揃えを充実させました。

今後も地域の健康支援の拠点となるべく、地域のみなさまの健康づくりを応援してまいります。



03

女性活躍!家庭も仕事も充実できる働きやすい職場環境整備を推進

近年、女性の就業率が上がり、女性活躍の場も多様な分野へと拡大を見せております。



当社におきましても、女性正社員数が増加しており、それと同時に、ライフステージが変化した場合でも「仕事を継続しやすい制度」の導入や、女性のキャリアアップ支援など、従業員の声に応える施策や制度づくりを積極的に推進してまいりました。

当社が「岡山市女性が輝く男女共同参画推進事業所」として認証されたことにより、職場環境の向上に対する取り組み姿勢が評価されるとともに、女性活躍の機会拡大に貢献できるものと考えております。

当社は、今後も社会貢献に寄与すべく、「男女ともに健やかで働きやすい企業」を目指し、職場環境の向上に積極的に取り組んでまいります。

連結財務諸表

Consolidated Financial Statements

連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日現在)	当連結会計年度 (平成30年3月31日現在)
現金及び預金	6,925	7,583
商品	14,590	14,105
その他	6,390	8,383
流動資産	27,906	30,072
有形固定資産	19,850	18,613
無形固定資産	366	1,092
投資その他の資産	11,982	12,090
固定資産	32,199	31,796
資産合計	60,105	61,868
流動負債	18,394	18,905
固定負債	5,473	5,725
負債合計	23,868	24,630
株主資本	36,068	37,072
その他の包括利益累計額	157	155
新株予約権	11	9
純資産合計	36,237	37,237
負債・純資産合計	60,105	61,868

(注)記載金額は百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年4月1日から 平成29年3月31日まで)	当連結会計年度 (平成29年4月1日から 平成30年3月31日まで)
売上高	55,942	57,071
売上原価	23,638	24,392
販売費及び一般管理費	29,545	30,266
営業利益	2,758	2,413
営業外収益	480	535
営業外費用	211	204
経常利益	3,028	2,744
特別利益	84	64
特別損失	938	563
税金等調整前当期純利益	2,174	2,245
法人税、住民税及び事業税	967	1,024
法人税等調整額	△65	△99
当期純利益	1,271	1,320
非支配株主に帰属する当期純損失	2	—
親会社株主に帰属する当期純利益	1,273	1,320

(注)記載金額は百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

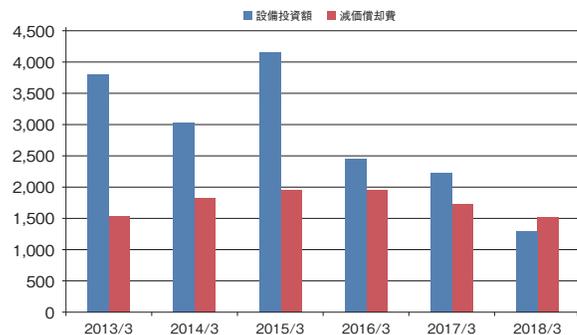
	前連結会計年度 (平成28年4月1日から 平成29年3月31日まで)	当連結会計年度 (平成29年4月1日から 平成30年3月31日まで)
営業活動による キャッシュ・フロー	2,362	1,715
投資活動による キャッシュ・フロー	△2,306	△2,223
財務活動による キャッシュ・フロー	△2,255	1,156
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	△2,200	647
現金及び現金同等物の 期首残高	9,109	6,909
現金及び現金同等物の 期末残高	6,909	7,557

(注)記載金額は百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

POINT

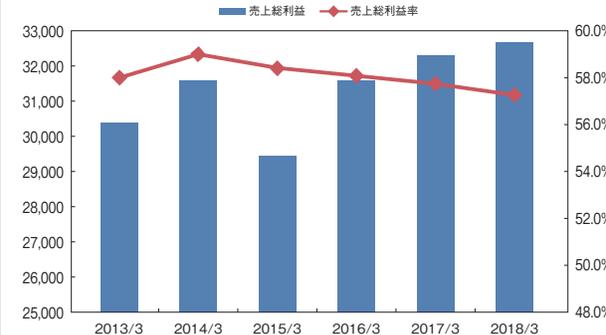
設備投資額と減価償却費の推移

(単位:百万円)



売上総利益の推移

(単位:百万円)



■ 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は17億1千5百万円(前期比27.4%減)となりました。税金等調整前当期純利益が2億4千5百万円、減価償却費が15億4千8百万円あった一方で、法人税等の支払額が22億7千6百万円あったことなどによるものであります。

■ 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は22億2千3百万円(前期比3.6%減)となりました。これは主に新規出店・既存店の改装等による有形固定資産の取得及び差入保証金の差入による支出が11億8千1百万円あったことに加え、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出が11億2千9百万円あったことなどによるものであります。

■ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果得られた資金は11億5千6百万円(前期は22億5千5百万円の使用)となりました。これは主に短期借入金の純増加額が16億8千万円あったことに加え、長期借入による収入が16億5千万円あった一方で、長期借入金の返済による支出が15億4百万円、ファイナンス・リース債務の返済による支出が2億4千9百万円、配当金の支払額が3億2千5百万円あったことなどによるものであります。